



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月31日

上場会社名 A B ホテル株式会社
コード番号 6565 URL <https://www.ab-hotel.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名 一樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 大出 章喜 TEL 0566 (79) 3013
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,875	△2.6	989	△15.6	968	△16.2	601	△17.3
2026年3月期第1四半期	2,952	17.0	1,172	30.3	1,155	30.2	727	29.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	42.43	—
2026年3月期第1四半期	51.32	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	28,452	15,728	55.3
2026年3月期	29,329	15,609	53.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 15,728百万円 2026年3月期 15,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	29.00	29.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金24円 特別配当金10円（重複上場解消に伴う特別配当）

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	6,300	4.4	2,500	3.4	2,450	2.6	1,540	3.8	108.63
通期	12,800	4.1	5,100	4.2	5,000	3.5	3,150	0.2	222.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	14,176,000株	2026年3月期	14,176,000株
2027年3月期1Q	556株	2026年3月期	466株
2027年3月期1Q	14,175,496株	2026年3月期1Q	14,175,534株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績、雇用や所得環境の改善など、景気は緩やかに回復が見られる一方、米国を中心とした通商政策を巡る不確実性や中東情勢をはじめとした地政学的リスクを起因とした資源価格の高騰やそれらに伴う物価の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ホテル業界全体におきましては、国土交通省が発表する宿泊旅行統計調査（2026年4月・第2次速報、2026年5月・第1次速報）にて、宿泊事業全体の延べ宿泊数は4月4,911万人泊（前年同月比7.2%減）、5月5,339万人泊（同4.8%減）となり宿泊需要は前年よりやや減少している結果となりました。また当社の属するビジネスホテル業界の稼働率に関しても、4月74.1%（前年同月比2.3ポイント減）、5月74.1%（前年同月比1.6ポイント減）と、前年より減少している状況であります。

こうした経済環境のもとで、当社はインバウンド需要を取り込むため、海外の利用頻度が高いOTA（Online Travel Agency）利用の拡充を引き続き実施しました。また朝食メニューの見直しをはじめ、一部店舗において無料でバイキング形式の夕食提供を試験的に実施するなど、お客様の更なる満足度向上に努めました。

宿泊ニーズの高い立地での運営に加え、当社の主要顧客であるビジネスのお客様は堅調に推移した一方で、インバウンド需要がやや減少したことによって、前々期までに開業した既存36店舗の第1四半期累計期間平均宿泊稼働率は81.6%（前年同期比2.5ポイント減）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,875百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益989百万円（同15.6%減）、経常利益968百万円（同16.2%減）、四半期純利益601百万円（同17.3%減）となりました。また当社の主要KPIである経常利益率は33.7%となりました。

なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ876百万円減少の28,452百万円となりました。主な要因といたしましては、新規開業予定店舗の建設仮勘定が633百万円増加した一方、現金及び預金が957百万円、売掛金が296百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債総額は、前事業年度末に比べ996百万円減少の12,724百万円となりました。主な要因といたしましては、未払法人税等が674百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ119百万円増加し15,728百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は55.3%（前事業年度末は53.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきまして、2026年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,011,620	7,054,236
売掛金	875,056	578,744
貯蔵品	28,405	29,552
その他	57,519	64,570
流動資産合計	8,972,601	7,727,104
固定資産		
有形固定資産		
建物	17,214,049	17,215,413
減価償却累計額	△4,368,081	△4,498,728
建物（純額）	12,845,968	12,716,684
構築物	952,735	955,812
減価償却累計額	△464,646	△479,151
構築物（純額）	488,088	476,660
機械及び装置	95,542	95,542
減価償却累計額	△67,172	△68,710
機械及び装置（純額）	28,369	26,831
工具、器具及び備品	352,925	353,473
減価償却累計額	△291,368	△297,389
工具、器具及び備品（純額）	61,557	56,084
土地	2,836,098	2,837,153
リース資産	4,927,861	4,927,861
減価償却累計額	△2,028,191	△2,113,231
リース資産（純額）	2,899,670	2,814,630
建設仮勘定	179,855	812,988
有形固定資産合計	19,339,609	19,741,034
無形固定資産	35,305	33,983
投資その他の資産		
敷金及び保証金	555,400	555,084
繰延税金資産	307,889	266,198
その他	119,009	129,453
投資その他の資産合計	982,299	950,736
固定資産合計	20,357,214	20,725,754
資産合計	29,329,816	28,452,859

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	1,482,806	1,547,447
リース債務	449,916	583,341
未払金	839,452	799,055
未払法人税等	1,011,931	337,894
契約負債	178,499	151,632
その他	538,267	389,722
流動負債合計	4,500,873	3,809,094
固定負債		
長期借入金	5,650,320	5,559,410
リース債務	2,552,732	2,335,098
退職給付引当金	5,432	5,983
役員退職慰労引当金	66,380	68,780
資産除去債務	919,288	921,875
その他	25,535	24,035
固定負債合計	9,219,689	8,915,183
負債合計	13,720,562	12,724,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	953,920	953,920
資本剰余金	1,387,438	1,387,438
利益剰余金	13,268,837	13,388,293
自己株式	△941	△1,069
株主資本合計	15,609,254	15,728,581
純資産合計	15,609,254	15,728,581
負債純資産合計	29,329,816	28,452,859

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,952,988	2,875,757
売上原価	1,609,038	1,691,592
売上総利益	1,343,950	1,184,164
販売費及び一般管理費		
役員報酬	23,640	28,981
給料及び賞与	36,439	44,997
支払手数料	49,394	55,691
その他	62,044	65,062
販売費及び一般管理費合計	171,518	194,732
営業利益	1,172,431	989,432
営業外収益		
受取手数料	6,279	6,287
雑収入	3,483	2,931
営業外収益合計	9,763	9,219
営業外費用		
支払利息	23,198	26,926
雑損失	3,357	3,301
営業外費用合計	26,555	30,227
経常利益	1,155,639	968,423
税引前四半期純利益	1,155,639	968,423
法人税、住民税及び事業税	401,648	325,309
法人税等調整額	26,462	41,691
法人税等合計	428,111	367,000
四半期純利益	727,527	601,423

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	221,705千円	239,072千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。